

# 職務経歴書

2024年03月1日

氏名：F.Y

## 業務経歴要約

大学院で通信工学および人工知能で修士号を取得し、大手システムインテグレーターにてシステム開発プロジェクトマネージャの経験を積み、大手コンサルティングファームにて IT コンサルタントから製造・流通業の業務改善コンサルタントの経験を積み、約 10 年 IT 業界を幅広く経験。

2012 年からは、コンサルティング等それまでに身につけた経験を活かし、特定の業界にフォーカスしたいと考え、将来性も見据えて医療・ヘルスケア業界で貢献したいと考えた。契約社員待遇と知りつつも一から専属コンサルタントとして業界を学ぶ覚悟で病院情報システム更新プロジェクト管理に携わり、医療・ヘルスケア業界でのキャリアを開始。

首都圏の大規模病院 2 院にて検査系全般のプロジェクトマネジメント、関東最後とも言われた紙カルテ大規模病院の電子カルテ導入プロジェクトを指揮し、概ね全診療科での病院業務やシステムを理解するのみならず、医療経営分析や経営の質および治療の質改善として、業務改善コンサルティングや QI、クリニカルパス等の診療データを用いた分析経験も積んだ。診療情報管理士の教育を受講し臨床医学の知識も学び、医療系学会等へも参加しパスを広げた。

その後、医療データ分析関連企業にて医療経営コンサルティングおよび診療データ分析に基づく新規事業開発、大手精密機器メーカーにて介護業界向け見守り機器の在宅医療向け新規事業開発を経験。マネタイズ、マーケティングの考え方を実践し経営計画の策定も経験。大手とベンチャーの事業会社での新規事業企画・開発経験を積んだ。

病院での業務を終えてから民間での医療経営コンサルティングやデータ分析をはじめとする新規事業企画・開発でのキャリアを元に、2020 年からはヘルスケア業界向けの将来構想・経営計画策定や新規事業の企画推進をフリーランスのコンサルタントとして支援させていただく業務を中心に、IT 関連の全体計画作成などの支援業務ふくめ実践中。

## 職務経歴

2019 年 8 月～現在

フリーランスのコンサルタントとして、以下の支援業務を実施

- ・大手電力会社様 ヘルスケア新規事業の将来構想・企画戦略コンサルティング
- ・大手音響機器メーカー様 ヘルスケア新規事業の将来構想・企画戦略コンサルティング
- ・大手医薬品・医療機器メーカー様 ヘルスケア新規事業の将来構想・企画戦略コンサルティング
- ・大手医薬品・医療機器メーカー様 グループ事業再編の将来構想・経営計画策定コンサルティング
- ・大手医薬品・医療機器メーカー様 営業部門 DX 導入に伴う将来構想・経営計画策定コンサルティング
- ・大手医薬品・医療機器メーカー様 新型コロナワクチンの日本国内への輸入の構想策定コンサルティング
- ・大手半導体製造メーカー様 システム導入計画策定および全体要件策定・調整コンサルティング
- ・大手金融グループ様 システムリプレイス計画策定および全体要件策定・調整コンサルティング

など

2019 年 5 月 ～ 2019 年 7 月 2 次救急病院 (400 床クラス、従業員数：約 1000 名)

経営企画室 専属医療経営コンサルタント (契約非常勤職員(月・火・木・金のみ))

期間	職務内容	役割
2019 年 5 月   2019 年 7 月	<u>医療経営における診療分析設計および体制構築、IT 戦略推進体制の構築</u> <u>働き方改革に関するコンプライアンス改善、人事育成戦略部門の立ち上げ</u>  病院の全体リニューアルに合わせ、建築関連の調整や組織改編、IT リプレイスに 関して全体戦略、診療分析設計、計画および体制の初期構築までコンサルティング。	専属医療経営コ ンサルタント (全体：3 名)

2018年4月～2019年3月 製薬企業グループのシステムインテグレーター（資本金4,800万円、従業員数：約110名）  
事業統括本部 セキュリティ事業部長（契約社員（2018年4月～2019年3月））

期間	職務内容	役割
2018年 4月   2019年 3月	<u>セキュリティ事業の立て直し</u> 当初、ヘルスケア業界向けコンサルティング事業新規立ち上げのため入社したが、一年前から立ち上げた不振状態のセキュリティ事業についてリバイバルに奮闘。 当初は監視サービス(SOC)代行のみだったが新たにリスク統制コンサルティング、アプリケーション・プラットフォーム脆弱性診断等の新サービス立ち上げを行い、数社と協業パートナー戦略も締結。エンジニア教育ふくめ、事業リバイバルを実施。	事業部長 (全体：6名)

この間、大手キャリアおよび中堅コンサルティングファームと契約し、病院数件での医療情報システムの最新化計画策定、PMOコンサルティングをフリーランスとして実施。

2017年4月～2017年7月 プティックファーム（資本金5,000万円、従業員数：約100名）  
コンサルティング事業部 シニアマネージャー（試用期間にて入社辞退）

期間	職務内容	役割
2017年 4月   2017年 7月	<u>ヘルスケア事業の立ち上げ</u> ヘルスケアコンサルティング事業を新たに立ち上げる企画に賛同し、案件も5件ほど獲得して進めていたが人員が予定どおり獲得できず、新規案件獲得するに至らなかった。黒字化まで到達できず、会社側との相談のうえ退職に至った。	シニアマネージャー (全体：2名)

2016年3月～2017年3月 大手精密機器メーカー  
(東証1部上場、資本金375.19億円(連結)、従業員数：約40,401名(連結))  
事業開発本部 事業開発部 第3開発グループ 所属（正社員(マネージャークラス)）

期間	職務内容	役割
2016年 3月   2017年 3月	<u>在宅医療向け見守り医療機器事業および診療データ分析事業の新規事業開発</u> 介護施設向けに開発したマイクロ波を用いて高齢者を見守るセンサ技術を活かし、在宅医療分野に向けて展開していくための新規事業開発プロジェクト。 <b>【担当業務・成果実績】</b> ・在宅医療現場での使用を想定し、センサおよび表示装置全体をふくめた医療機器認証の取得計画を策定。認証を得るための製造・販売プロセス見直し等社内体制構築を行い、製品開発について経済産業省のIoT推進ラボの審査でファイナリストの一社として外部予算を獲得。 ・診療記録等のデータ分析基盤の仕様策定。データ分析およびそのレポート販売について協業戦略等を進め、社内体制を構築し推進。必要な機能、ビジネスモデルの策定。および将来的にデータビジネスへとつなげる中長期経営計画を策定。 ・将来的に海外展開を見据え、中国市場でのマーケティングを実施。	プロジェクト マネージャー (全体：10名)

2015年4月～2016年1月 医療データ分析関連企業  
(非上場(大手機械メーカー100%子会社)、資本金1億円、従業員数：約100名)  
事業開発室 所属（正社員(マネージャークラス)）

期間	職務内容	役割
2015年 4月   2016年 1月	<u>医療経営・診療データ分析事業の中長期事業計画策定</u> 健康保険組合向けにデータ分析事業を展開する同社で、新たに医療機関、製薬業界向けに医療経営・診療データ分析事業を立ち上げるために、具体的なシステム構築要件から中長期事業計画を策定する新規事業開発。 <b>【担当業務・成果実績】</b> ・電子レセプトデータ、DPCデータを含め、医療機関からオーダ情報などのデータを取得し、医療経営・診療の質についてのベンチマーク分析を実施。 製薬業界向け統計分析結果データ販売していくまでのビジネスラインを描き、中長期事業計画を策定、事業化まで行った。	プロジェクト マネージャー (全体：13名) 社内3名 開発者10名

2014年1月～2015年3月 3次救急病院(600床クラス、従業員数：約1000名)

医療情報管理課 所属 (有期雇用職員：2014年1月～2015年3月)

期間	職務内容	役割
2014年 1月   2015年 3月	<p><u>電子カルテ導入プロジェクト</u> 紙カルテ病院にて新たに電子カルテシステムを導入し、導入段階で要件調整を行いながら、業務フローの改善、および医療安全の強化。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院側システム総責任者として、電子カルテ導入、ベンダ変更のための医事コードの再設計、医療従事者との要件調整。</li> <li>・業務フローの標準化、改善および医療安全の強化、診療材料の部位・採取方法のマスタ再設計、禁忌薬剤、アレルギー情報の自動チェックなどシステムチェックを強化。院内全体全診療科における要件設計を中心になって進めた。</li> </ul>	<p>病院側 プロジェクト マネージャー (全体：8名)</p>

2012年1月～2013年12月 がん専門研究機関 (700床クラス、従業員数：約1000名)

経営戦略本部 情報システム部 情報システム課 所属 (有期雇用職員：2012年1月～2013年12月)

期間	職務内容	役割
2012年 1月   2013年 12月	<p><u>病院情報システム更新プロジェクト</u> がん手術件数日本一を誇る民間唯一の特定機能病院であるがん専門病院にて、検査系部門システムおよび電子カルテの更新と業務改善プロジェクト管理を実施。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療安全という観点からいかにシステムが安全設計に寄与できるかを含め、診療業務プロセスの運用改善、ベンダRFP作成、予算策定、要件定義を実施。</li> <li>・健診センターの業務フロー再設計を行い、病院の患者ライフサイクルの再定義、経営分析指標に貢献。</li> <li>・病院の医療情報データ診療指標としての院内QI分析を立ち上げる。</li> <li>・医療安全管理、院内感染対策にも携わり、幅広く業務改善をおこなう。</li> </ul>	<p>検査系全般 プロジェクト マネージャー (全体：6名)</p>

2010年10月～2011年12月 飲食業向けネット広告プロバイダー企業

(東証1部上場、資本金23億3400万円(連結)、従業員数：約1300名(連結))

システムサービス開発部門 所属 (正社員：マネージャークラス)

期間	職務内容	役割
2010年 10月   2011年 12月	<p><u>顧客管理システム更新とポイント管理システムの新規導入</u> 会員顧客管理システムの更新プロジェクト。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットサービスの会員情報基盤として、数百万人のネット会員情報を管理するシステムのリプレースと、新設するポイント管理システムの導入でその基盤設計～要件定義～ベンダ開発進捗管理～運用管理体制の構築を実施。</li> <li>・システム運用管理部門の代表として内部統制対応、システム運用部門のリスク管理設計と監査法人対応を担当。</li> </ul>	<p>プロジェクト マネージャー (全体：10名)</p>

2008年4月～2010年9月 大手コンサルティングファーム

(非上場、資本金62億円、従業員数4,184名)

ITマネジメント部門所属(正社員:マネージャークラス)

期間	職務内容	役割
2008年 4月   2008年 6月	<p><u>大手商社グループでのシステム認証基盤構築提案プロジェクト</u> 大手商社グループにおける全部門システムのユーザー認証を共通化するための、認証システム導入に関する基盤計画策定を行うプロジェクト。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商社グループ内のシステム開発企業と連携し現状分析を行い、管理体制の改善、基盤構築計画のとりまとめ。</li> </ul>	プロジェクト サブリーダー (全体:4名)
2008年 7月   2009年 9月	<p><u>大手生活化学製品製造業でのERP導入プロジェクト</u> 大手生活化学製品製造業でのERP(全社的経営資源管理)システム導入に関する物流・生産管理プロセスのコンサルティングと、導入に関するプロジェクト管理。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SAPシステムの導入のプロジェクトを開発管理チームのリーダーとして5社50名以上のベンダ管理を行った。</li> <li>・物流プロセス開発チームのリーダーを兼任。システム開発のプロとして、開発管理チームのプログラムの開発品質および進捗管理だけでなく、仕様策定側の物流業務開発チームリーダーとして業務プロセス改善および仕様策定仕切り直しから始め、進捗管理・仕様策定・改善実務も担当。結果、SAP AWARDを受賞。</li> </ul>	チームリーダー ・開発管理 チーム (社内:10名 外注:約50名) ・物流開発 チーム (社内:10名 外注:約30名)
2009年 10月   2010年 3月	<p><u>油田開発関連企業におけるシステム内部統制コンサルティング</u> 日本の国策として油田開発を管理する大手企業において、システム管理部門及びシステム実運用部門に対する会計監査に伴うシステム内部統制コンサルティング、および監査法人対応サポート。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム運用管理部門の業務フローの再構築、既存システムの稼働状況をアセスメントして現状分析を行い、リスクマネジメントおよび監査法人監査対応のため、内部統制に関する業務定義書、リスク管理マトリックス作成と監査法人対応サポートを実施。</li> </ul>	プロジェクト サブリーダー (全体:10名)
2010年 4月   2010年 9月	<p><u>省庁関連システム内部統制コンサルティング等々</u> 以下、担当業務欄に記述した社内システムの開発など3つのプロジェクトにて、納期に間に合わせるための救援としてプロジェクトマネージャーとして品質向上と進捗管理に従事。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手企業の会計監査に伴うシステム内部統制支援 システム運用管理部門の業務フローの再構築、既存システムの稼働状況アセスメントおよびリスクマネジメントおよび監査法人対応のため、内部統制に関する業務定義書、リスク管理マトリックス作成と監査法人対応サポートを実施。</li> <li>・某省庁に導入済み認証システムの更新案件での開発指導 元勤務先企業が導入したシステム追加開発案件で、調整および進捗管理を実施。</li> <li>・社内ビジネスインテリジェンスシステムの新規開発導入 社内へのSAPシステム導入に伴う要件定義と基本設計、および進捗管理を実施。</li> </ul>	プロジェクト マネージャー (全体:30名)

2002年4月～2008年3月 大手システムインテグレーター

(東証1部上場、資本金3246億2500万円(連結)、従業員数169,000名(連結))

ソフトウェア事業本部、電子デバイス事業本部など 所属 (正社員：新卒で入社～最後には係長クラス)

期間	職務内容	役割
2002年 4月   2003年 12月	<p><u>大規模検索エンジン製品パッケージ開発とその導入</u> 大手システムインテグレーターの大規模検索エンジンのコアエンジン開発に従事。 テキストデータマイニングを応用した自然言語処理を担当し、エンジンを応用した自動テキスト分類、テキスト要約などを行うシステムの研究開発を行い、研究者の成果評価支援を行うシステムを国立の研究所に導入。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システム開発に関するすべての工程を担当。</li> <li>研究開発案件として、顧客への提案プレゼンテーションも実施し、11ヶ国語の危険情報を収集し日英翻訳する情報収集システムを自衛隊高機密部門に導入することに成功。</li> </ul>	<p>チーム サブリーダー (全体：10名)</p>
2003年 12月   2004年 12月	<p><u>大手家電メーカーへの2年間の企業間留学 (1年目)</u> 企業間留學生に選出され、国家プロジェクトのなかでの商材設計・開発などを学ぶ。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国家プロジェクトとしてロボット開発プロジェクトに参加し全体をリード。</li> <li>実施計画の策定から、制御ソフトウェアおよび自然言語処理ソフトウェア開発を担当し、最後の実証実験を行うまでを担当。</li> </ul>	<p>プロジェクト サブリーダー (全体：10名)</p>
2004年 12月   2005年 12月	<p><u>大手家電メーカーへの2年間の企業間留学 (2年目)</u> 大手家電メーカーが設計した「マンション管理システム」の修正プロジェクトにソフトウェア開発のプロフェッショナルとして参加。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システムの現状調査からはじめ、基本設計から見直し、画面の設計まで手直しするための、実地調査と設計、進捗管理を担当。</li> <li>テスト計画の策定からプログラムおよびテスト項目のレビュー、テスト進捗管理リーダーを担当。</li> </ul>	<p>基本設計チーム サブリーダー (全体：15名) 兼テスト管理 チームリーダー (全体：30名)</p>
2005年 12月   2006年 3月	<p><u>電子カルテ導入プロジェクト</u> 電子カルテ導入プロジェクトの顧客調整およびプロジェクト管理を実施。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b> 主に顧客調整を担当。オインフラ導入の計画とテスト計画を再設計。</p>	<p>プロジェクト マネージャー (全体：20名)</p>
2006年 4月   2007年 3月	<p><u>マイコン用OSの開発プロセス再構築プロジェクト</u> ソフトウェア開発部門を立て直すプロジェクト。 基盤ソフトウェア開発部門の開発プロセス改善に従事。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>製造業ではよく知られる ITRON 仕様のオペレーティングシステムの開発にあたり、テストプロセスの改善として、自動化で工数が削減できるよう改善。</li> <li>新しいオペレーティングシステムの仕様に準拠させるため、メーカー代表として各半導体メーカー代表とともに仕様策定に参加。テスト設計等も担当。</li> <li>新ソフトウェアについては、マーケティング戦略も担当。 製品の差別化計画策定、プレスリリースや広告の原案作成、事業戦略としてソフトウェアを中心に持っていけるよう尽力。</li> </ul>	<p>プロジェクト リーダー (全体：5名)</p>
2007年 4月   2008年 3月	<p><u>マイコン生産管理改善プロジェクト</u> ソフトウェア開発部門を立て直すプロジェクト2年目として、半導体生産管理部門の制御ソフトウェア開発部門の開発プロセス改善、生産管理の業務改善を行う。</p> <p><b>【担当業務・成果実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>製造工程の制御に使われていたシステムを統一し、メンテナンス性を向上させ、運用管理体制を構築した。特に露光工程の装置制御アルゴリズムが不安定であったため、新アルゴリズムの提案とシミュレーションを行い、より精度よく制御できるシステムを開発し、製造品質向上に貢献。</li> </ul>	<p>プロジェクト リーダー (全体：6人)</p>

## 自己 PR

### ヘルスケア領域での新規事業開発経験と関係構築

IT コンサルタントとして製造業や官公庁など幅広く 10 年以上職務を遂行した経験を元に、2012 年からはヘルスケアという専門分野の中で、病院勤務を通して一からヘルスケア業界のビジネスを学んだ。結果的に経営戦略を含めコンサルティングができるまで自分を育て上げ、転職を通し大手企業での新規事業企画を経験、事業戦略や中長期経営計画策定の経験を積んだ。また、臨床医学の知識を元に医学系学会に参加し医師と情報交換をする中で、国立研究機関で研究職として誘っていただくほどの関係構築ができた。

### プロジェクト管理および顧客調整力、部下の管理、後進への指導力

システム開発において複数業種でのプロジェクト管理実績を多数持っており、厳しい状況下にあるプロジェクトであっても、自身の経験を元に関係会社含め数十人のメンバーの指導および後進の育成を行ってきた。

また、ソフトウェア開発実務を一貫して経験しただけでなく、IT 内部統制のためのリスクマネジメント業務も経験し、医療分野においてもシステム設計提案と医療安全の観点から業務運用の改善まで常にリスクヘッジを取り提案を行った。

ものづくりを経験した視点から顧客の業務運用・経営戦略への深い改善を提案が強みである。

### 新規技術・分野の応用による新規事業構築経験、および営業提案力、ヘルスケア業界における研究開発力

通信工学と人工知能を専攻して修士号を得たこと、社会人 2 年目の時から人工知能の応用で国立研究所に提案を行い案件として社長賞を得たこと、半導体業界での生産管理制御設計の改善も行って実現させてきた経験から、数理解析やビッグデータ解析等、新しい分野・技術にも非常に明るく、今後は厚生労働省を中心とした国策への提案からヘルスケア分野全体の動向をより良い方向へ導いていけるよう、国際展開もふくめ提案をしていきたいと考えている。

これまで得た経験を活かし、今後も新たなに業界をリードし切り拓く人材として活躍したいと考えております。何卒よろしくお願いたします。

以上